

## 令和5年度葛飾区行政評価委員会 議事要旨

会議名	葛飾区行政評価委員会 第2回全体会
開催日時	令和5年8月28日（月曜日）14時00分から16時00分まで
開催場所	葛飾区役所 新館7階701・702会議室
出席者	<b>【委員13人】</b> 大石会長、小松原分科会長、鈴木委員、大山委員、尾澤委員、大伴委員、倉持委員、上村委員、北村委員、千田委員、長澤委員、白田委員、大久保委員 (欠席者3人) 折登委員、江川委員、大林委員 <b>【区側8人】</b> 区長、事務局（政策経営部長、経営改革担当課長、事務局職員5人）

### 会議概要

#### 1 大石会長挨拶

#### 2 政策経営部長挨拶

#### 3 答申内容の確認

(第一分科会総括、答申内容の読み上げ後、質疑応答)

##### 【地域安全活動支援事業】

A 委員：答申案には、地域によって防犯の活動に格差があると記載されているが、第一分科会で議論された地域ごとの特徴を伺いたい。

事務局：繁華街には防犯カメラが多く設置されているが、犯罪は繁華街以外でも起こりえる。そのため、防犯カメラの設置が少ない地域の自治町会には、区から働きかけをしていく必要がある等との議論が行われた。

A 委員：防犯カメラの設置が多いのは、新小岩、亀有、金町のような大きな駅がある地域で、そうした地域は防犯意識が高いが、それ以外の地域は自治町会が中心となって防犯カメラの設置等を進めるように区が働きかけをしていくべきとの議論になったということか。

大石会長：地域への働きかけについては、実績状況（コスト）の項目で、地域住民が実施している防犯活動への支援や、補助率の拡充などに予

算を配分すべきとしており、すでに答申案に記載されている。地域格差についても、第一分科会で議論をしてきており、実績状況（成果）の項目で記載されている。

- B 委員：青色防犯パトロールの委託料について、答申案では割高としているが、仕様内容、実績について伺いたい。
- 事務局：仕様内容は、犯罪抑止のための巡回、防犯のための声かけ、救助活動等への協力、不審事案を発見した際の緊急通報等である。委託料は、1,600万円程度と、職員の人件費に換算すると、2名分のコストが掛かっていることから、割高であるとのことがあった。
- 大石会長：青色防犯パトロールについては、第一分科会において様々な議論した結果、青色防犯パトロールの業務内容を見直し、地域住民が実施している防犯活動への支援に予算を配分すべきとの答申案にまとまった。
- C 委員：第一分科会では、防犯カメラの設置の議論と合わせて、街路灯の設置に関し議論はされなかったのか。街路灯がなく夜になると暗くなる場所はまだあると思っている。
- D 委員：街路灯については、自治町会に相談があれば検討することになっていたと思う。

#### 【不登校対策プロジェクト】

質疑なし

（第二分科会総括、答申内容の読み上げ後、質疑応答）

#### 【空家等対策】

- E 委員：若い世代は、親世代の家が空家になった場合に、どのように対応したらよいかわからない方が多いと思う。第二分科会として、このことについて、どのような議論をしたのか伺いたい。
- 小松原分科会長：子世代に対する親世代の家が空家等になった場合に備えるための対処法等の啓発については、現在、区では実施していないので、提言ではこれを実施すべきだとしている。今後、空家等に関し税制等についてわかりやすく周知すべきだと考えている。特定空家等に至る前に制度を活用できるように、より一層の相談体制の充実を図るべきだと提言をさせていただいた。
- A 委員：今回、第二分科会では、「空家等対策」の事務事業の中でも、誰も住んでおらず近隣に迷惑をかけている家等を中心に議論をした。そのような家への対策、行政としての関与の仕方等について議論をした。

F 委員：葛飾区の空家等の棟数、また、他区との比較について伺いたい。  
小松原分科会長：葛飾区には、建物が約 105,000 棟あり、その内、行政として指導等を実施する管理不全空家と特定空家が 161 件ある。令和 4 年度は、空家に関する相談・情報提供等を受けた数が 1,130 件あった。他区の空家等対策に関し、民間活力の活用や広報の方法等について第二分科会において比較し議論したが、棟数については、特に比較しなかった。

【働く世代への総合的な健康づくり支援、高齢者の保健事業（区民の総合的な健康づくり支援）】

質疑なし

#### 4 区長への答申

（大石会長から区長へ評価結果を答申）

#### 5 区長挨拶（要旨）

行政評価委員会は 6 月から始まり、各分科会において具体的かつ建設的で活発な議論をいただいた。各分科会において評価いただいた事業は、それぞれ区として課題があると考えている事業で、皆様から意見をいただけたのは大変良かったと思っている。いただいた意見を踏まえて、所管部はもとより、全庁で事業の効率化、区民サービスの向上についてしっかりと検討し、区民に喜んでもらえる事業になるように進めていきたい。

#### 6 区長と各委員の懇談

#### 7 写真撮影

#### 8 行政評価の今後の日程について

（事務局より今後の日程について説明、事務連絡）

#### 9 閉会